

第25回
丸山眞男文庫
記念講演会

トランプ アメリカ、 世界の行方

三牧聖子氏

2025年

(同志社大学大学院教授)

12月6日(土)14:00～15:30頃

東京女子大学24号館2階

要事前申込・入場無料

24202教室

お申し込み方法については裏面参照

講師より

第二次世界大戦から80年。日米関係、そして国際秩序は大きな転換点を迎えています。2025年1月、アメリカ大統領に返り咲いたドナルド・トランプは、大統領就任演説でこう宣言しました。「アメリカがこれ以上つけ込まれることを許さない」。

ここにうかがえるのは、戦後アメリカが国際秩序の維持や同盟国の安全保障を請け負っている間に、世界の国々は経済成長に邁進し、アメリカ市場に製品を輸出し、アメリカの製造業を脅かすまでになったという強烈な被害者意識です。

こうした意識に立脚し、トランプ政権は「米国第一」を掲げて、世界から撤退する姿勢を見せる一方で、中小国の主権を軽視し、領土や資源の拡張を貪欲に目指す意向も見せています。講演では、このようなトランプ政権をどのように歴史に意義づけ、理解すればいいのか。このような時代に、どのような平和を展望し、追求していけばいいのか、考えます。

講師プロフィール



1981年生まれ。専門はアメリカ政治・外交、平和研究、国際関係。東京大学大学院修了。米イェール大学やハーバード大学で研究員として学ぶ。現在、同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授。著書に『戦争違法化運動の時代：「危機の20年」のアメリカ国際関係思想』（名古屋大学出版会、2014）、『Z世代のアメリカ』（NHK出版新書、2023）『自壊する欧米：ガザ危機が問うダブルスタンダード』（内藤正典と共著、集英社新書、2024）『アメリカの未解決問題』（竹田ダニエルと共著、集英社新書、2025）など。Yahoo!JAPANや朝日新聞で国際問題関係のニュースにコメントを多数寄稿。

参加方法

要事前申し込み・入場無料

講演会への参加はgoogleフォームにて受け付けます。
右のQRコードにてお申し込みください。



アクセス

- JR西荻窪駅北口より徒歩約12分
- 西荻窪駅北口より吉祥寺駅行きバス
または吉祥寺駅北口より西荻窪駅行バス
「東京女子大前」下車

